



国府っ子

2026年
6月30日

日	曜	7月の行事
1	水	SC
2	木	にこにこ班遊び 特別支援学級保護者会
3	金	読み聞かせ
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	あいさつ運動 委員会活動
8	水	第1回学校保健委員会（紙面開催） SC SSW
9	木	
10	金	読み聞かせ 警察署学校訪問
11	土	
12	日	
13	月	定時退校週間
14	火	あいさつ運動
15	水	
16	木	地区児童会 大掃除 給食終了 5校時授業 学年下校
17	金	終業式 一斉下校
18	土	夏季休業（～8/31）
19	日	
20	月	海の日
21	火	個別懇談
22	水	個別懇談
23	木	
24	金	個別懇談 安全点検
25	土	
26	日	
27	月	個別懇談
28	火	
29	水	朝ご飯をつくろう 図書イベント
30	木	
31	金	お話会（図書室）

校長室より

新しい出会いとともに新鮮な気持ちで「スタート」を切った4月から3か月経ちました。この1学期間、国府っ子は日々の授業や様々な行事を通して、一步一步着実に、そして力強く歩み「ステップ」を進めてきました。最近では上学年が下学年を優しくリードする姿や授業中に友達と考えを出し合い生き生きと課題を解決する姿、様々な場面で確かな「ステップアップ」の瞬間を見ることも多くなっています。

このような国府っ子の成長の背景にはいつも温かく見守り、サポートしてくださっている家庭の力、地域の力があってこそだと感じています。先日は学校運営協議会の委員の皆様から「子どもたちが熱心に学んでいる」「積極的に発表している」「ICT活用が進んでいる」「命を感じる食育の推進はどうか」「さしすせそうじの継続を」等、多くの温かいご意見やアドバイスをいただきました。また、ボランティアの皆様には環境整備、学習支援、登下校の見守り、あいさつ運動等、大変お世話になっています。子どもの学ぶ意欲が向上したり、落ち着いた環境づくりができたり、教職員が子どもと向き合う時間が増えたり…、ありがたいことだと感じています。家庭や地域に支えられる中で生まれる国府っ子の輝く「スマイル」が教職員にとっても原動力です。

夏休みは学校を離れ、家庭や地域で新しいチャンスを見つけ、自ら動き出し「スタート」、一歩ずつ歩みを進める「ステップ」の絶好の機会です。健康と安全に気をつけ、充実した時間を過ごせることを願っています。第2学期始業式には一回り大きく成長した国府っ子の「スマイル」に出会えることを楽しみにしています。

学校運営協議会・地域教育協議会

地域・学校・PTAの代表が集まり学校運営協議会・地域教育協議会を行いました。

6月15日（月）の第1回学校運営協議会では、本校の課題や取組の方向性について確認し、助言をいただきました。今後の教育活動に生かしていきたいと思ひます。

6月25日（水）の第1回地域教育協議会では、今年度の学習支援や環境整備の活動計画について話し合いました。2学期からもよろしくお願ひいたします。



PTA事務局より

令和8年度より、交通当番をしてくださる方や環境整備に協力くださる方を、会員の皆様から募集することとしています。多数の方が応募してくださり、交通当番や学年会計監査等、多くの活動の募集を終了させていただいています。引き続き、2学期のクリーン作戦や学校保健委員会への参加について、後日、募集を行います。ご協力をお願いいたします。

【今後、募集予定の活動】

- ・ 10 / 6 クリーン作戦
- ・ 11 / 26 学校保健委員会
- ・ 11 / 28 瀬戸内市青少年健全育成大会



9月の主な行事

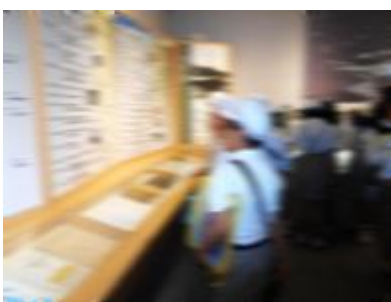
- 9 / 1 始業式 一斉下校
- 9 / 29 第2回学校運営協議会
- 9 / 30 社会見学（5年生）



学校の様子（6月）

6月3日（水）長島愛生園見学（6年生）

6年生の総合的な学習の時間では、「ハンセン病について知ろう」をテーマに学習を進め、長島愛生園にて、過去のハンセン病に関する差別や偏見について学びを深めました。学芸員の方のお話を聞いたり、献花を行ったりして、改めて差別や偏見を許さないという気持ちをもつとともに、相手の立場に立って考えられるようになりたいという思いをもちました。



6月18日（木）垂直避難訓練・引き渡し訓練

大雨のよる吉井川決壊を想定した訓練を実施しました。垂直避難訓練では、国府幼稚園と合同で行い、全校児童は、3階へ速やかに避難することができました。また、引き渡し訓練では、引き渡しの流れや方法について確認することができました。有事の際には、今回の訓練を生かしていきたいと思います。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



6月23日（火）田植え体験（5年生）

今年度より、地域の方の田んぼをお借りして、田植え体験を行いました。ボランティアの方々に稲の苗の植え方を教えていただき、泥にとられないように気を付けて、また、苗の間隔を考えて、植えることができました。今回の体験で、改めて昔の田植えの苦労を実感することができました。

